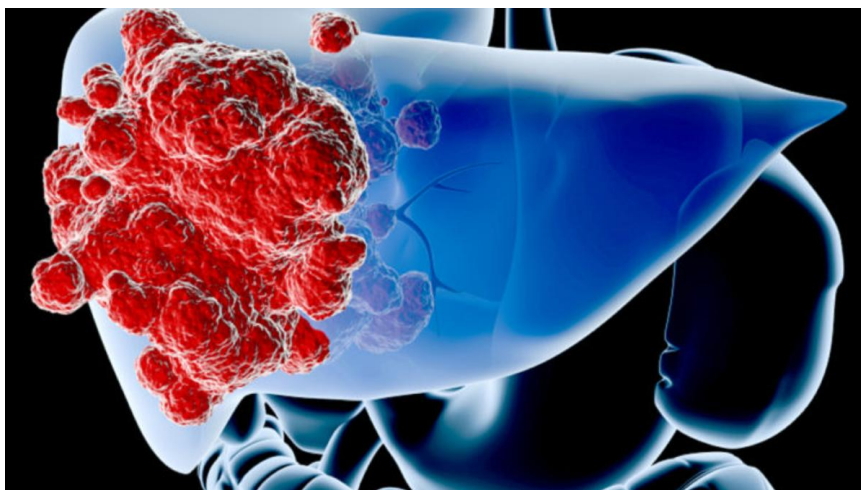


肝細胞癌に対するサイラムザの効果について

米イーライリリーは、ヒト型抗VEGFR-2)モノクローナル抗体である「サイラムザ」(一般名・ラムシルマブ)の肝細胞がんの2次治療に関する第3相臨床試験(P3、REACH-2試験)の結果を発表、全生存期間(OS)と無増悪生存期間(PFS)の両方で延長が認められ、効果が確認されたと発表しました。



サイラムザは胃がん、非小細胞肺がん、大腸がんではすでに承認されています。

